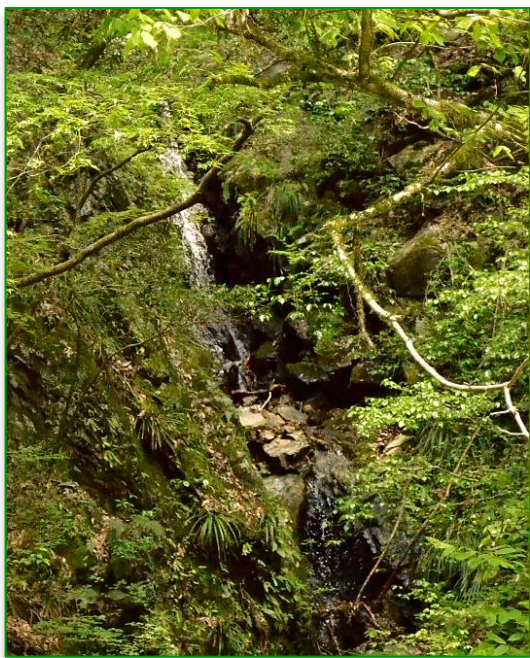


春と新緑発見！！



(上写真)カエデなどの広葉樹が多い大岳沢は、秋の紅葉だけでなく、新緑の時期も美しい風景に溶け込むことができます。また、養沢川流域は沢の流れが豊富で、生き物がたくさんいます。

4月は、桜のシーズンに引き続き、新緑の始まりです。あきる野は、山地が広がる西部と丘陵地や河川敷などが広がる東部のコントラストが強いため、この季節の様々な自然を100%満喫できる地域であると思っています。盆堀川流域(上写真)や菅生・草花丘陵、秋川丘陵のヤマザクラ、賑やかな河川敷、市街地の桜並木、更に養沢地区などに広がる広葉樹の新緑など、春を楽しめる場所がたくさんあります。

今年は、どんな「春と新緑」が待っているのでしょうか。それを発見しましょう！



2015年4月は、桜のシーズン中に雪が降り、素敵なコラボ絶景を楽しむことができました。気まぐれな自然の楽しい場面です。

コレンジャービオトープを拡大！

あきる野の里山に位置するコレンジャービオトープを整備し始めて4年目になりました。里山の止水系環境が減少傾向にある中で、約50年間手付かずで荒れ放題となっていた谷津田を、カエルやトンボなどのための適切な環境にする活動を森の子コレンジャーと一緒にしています。現在は三つの池がありますが、一つは今年の3月に完成したばかりです。過去に作った二つの池では、両生類や水生昆虫が少しずつ増えてきています。

多くの「命」の住処となったビオトープを目の当たりにしたためか、整備を行うコレンジャーの行動からは、生き物に対する想いが込められているように感じられます。「やり始めてよかった」という思いでいっぱいです。



2013年、整備前の旧谷津田の様子



過去に作った二つの池の様子
(小日向池・小日陰池)



今年3月に完成した3番目の池の
様子(セキショウ池)

今月のスターたち ☆☆☆

4月は印象的な生き物がたくさんいますが、今回はこちらを紹介しま～す。

- ① 奥山の尾根筋などでみられる「コイワウチワ」は、咲く花が美しく、生育する環境も素晴らしい。
- ② 「大飛来中！」、ツバメやオオルリなどの小鳥だけでなく、猛禽類の「サシバ」も越冬地から繁殖地に渡ります。
- ③ 「ミソサザイ」は、美しく鳴く野鳥の一つで、細かい縞模様の茶色い小鳥です。美しく鳴くこともあり貴重と思われがちですが、沢沿いなどで一般的にみることができ可愛い鳥です。
- ④ 「テングチョウ」はタテハチョウの仲間で、成虫の状態です越冬するため、春にいち早く活発化します。

(パブロ)



① コイワウチワ



③ ミソサザイ

② サシバ



④ テングチョウ